

実例紹介（リフォーム物件） — 豊中市A様邸



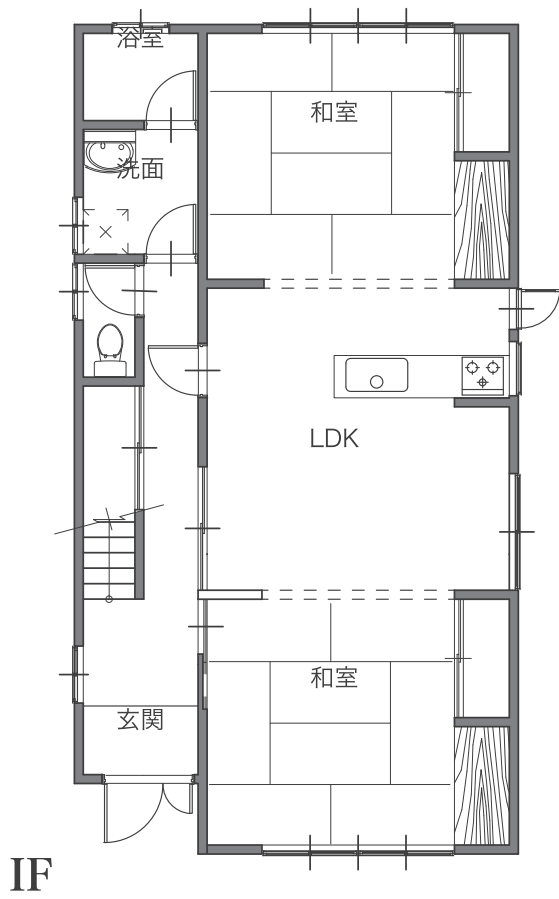
オープンキッチンをレイアウトした前面に、梁の継ぎ手を支える重要な柱が存在。筋交いを入れクリア塗装で仕上げること
で、空間に変化が生まれ補強にも役立ち、一挙両得の結果に。

構造と意匠の両立。柱と筋交いがLDK空間のアクセントに。

「今は物置にしてしまっている思い出の詰まった家に、もう一度住みたい！」…それが、施主様のリフォームの動機
でした。奥様のこだわりはオープンな対面キッチン。構造上外せない柱と壁を意匠として見せる工夫により、个性的
で開放的なLDK空間として実現しました。

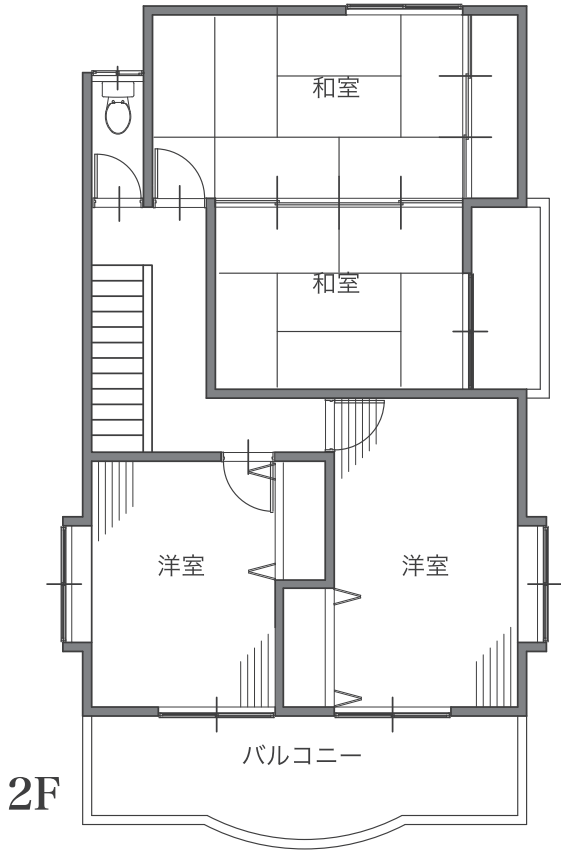


カッボード後ろにはパントリーを配し、通風採光のため上部を開放。

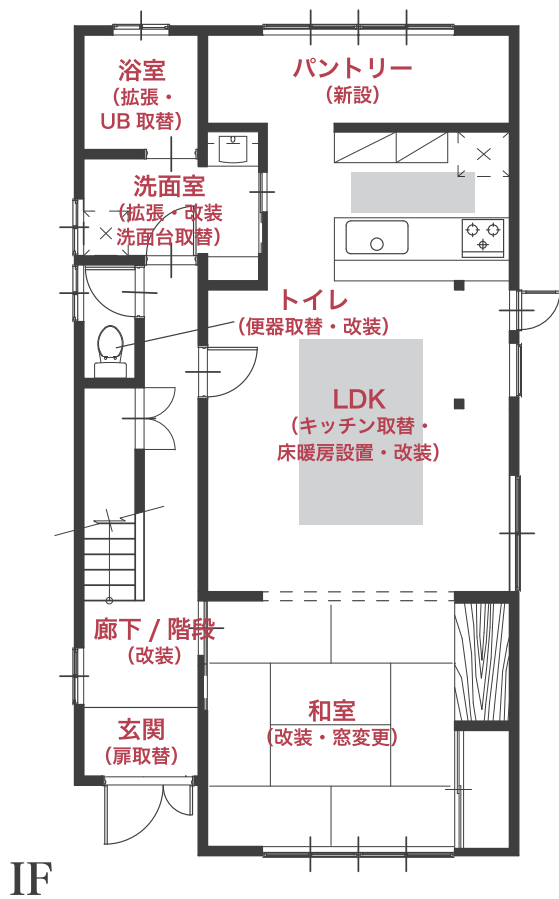


1F

BEFORE

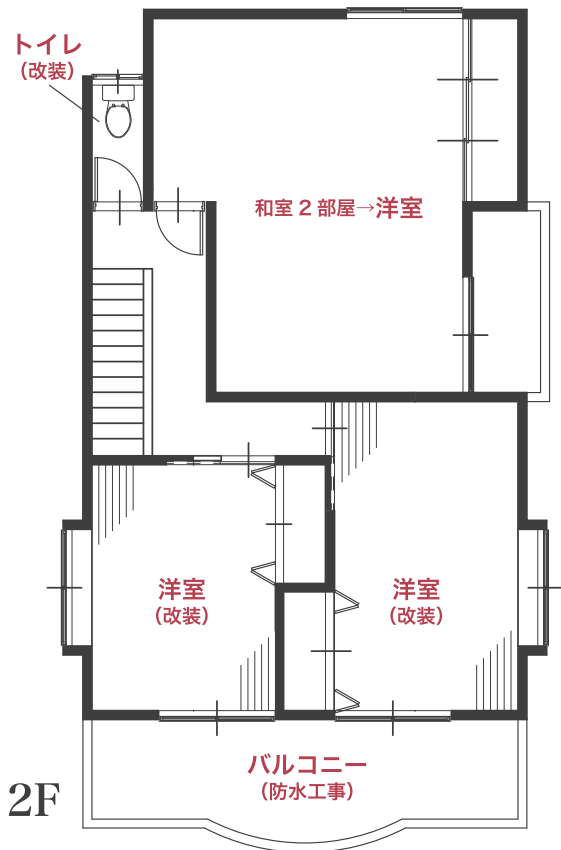


2F



1F

AFTER



2F



窮屈だった浴室を、広々した1616サイズのユニットバスに変更。



収納性に配慮し、洗面台の後ろにリネン庫を設置。

お施主様の声

幼い頃育った家が今は物置・・・たくさんの笑顔や事柄が詰まった家・・・あの家が好き・・・思い出のたくさん詰まった家に住みたい こんな思いが年月が経てば経つほど強くなりました そして結婚 これを機に物置になっていた家を改装しようと決意しました 旧家は建てってから20年を過ぎていました 私は隣の家に住みたいとの事を告げると 両親はリフォームするぐらいなら新築をしたほうが良いと猛反対・・・新築・・・確かに新築には良さがあるでしょう・・・でも違うんです 私はあの家に住みたいんです 幼き頃の記憶、そして家族、幼少時代に見てきたものすべてが詰まっている だから住みたい わがままというのは重々承知 CMでお金では買えない価値があるといいますが 本当にお金では買えないものばかり 柱の傷も、ドアのテープ痕もすべてが思い出です そんな思い出を大事にしつつ改装してください それが私の要望でした あとの事はすべて妻の要望で良い 間取りなども変えてもかまわない ただ要所要所に思い出があれば良い そしてヨークベルさんをお願いしました 打ち合わせ時にも社員の方が明るく楽しく 接してくれましたし、いろいろなアドバイスも頂き スムーズに家がリフォームされていきました 結果的に費用の削減にも繋がったわけですが至る場所に思いでのかけらがちりばめられており 大変満足できる家に生まれ変わりました 妻は新しいキッチンや部屋の間取り、様々なポイントで出ている気配りの後に感動し、私もちろんのこと要望通りの家になり 本当に満足しております 本当にヨークベルさんに頼んで良かったと思っております ただ一つ言える事は社員の方がやめておいたほうが 良いですよというところを強引に進めてしまった箇所には やめておけば良かったと少し後悔しております やはりプロの意見は適格ですね(笑)

「豊中市A様邸」概要

所在地	豊中市永楽荘	構造	木造2階建て
延床面積	135.74m ²	リフォーム工事費	840万円
リフォーム内容	<p><1F></p> <p>玄関扉取替 北側和室→LDKへ キッチン位置移動+入替 食器棚+家電収納新設 ユニットバス1216→1616サイズに変更 洗面スペース拡張 洗面台入替 便器入替 LDK床張替+入口扉入替 南側和室襖張替/掃出し窓→腰窓変更 クロス張替</p> <p><2F></p> <p>北側和室2部屋→洋室変更 北側押入→クローゼットに変更(3枚引戸) 南側洋室2部屋床張替/クローゼット扉入替/入口開戸→引戸変更 クロス張替</p>		